

防虫加工

特長

1. 吸血昆虫、飛翔性昆虫、不快害虫の防除。

2. 使用薬剤の安全性も問題ありません。

*急性経口毒性 LD50>5000mg/Kg (ラット)

*急性経皮毒性 LD50>5000mg/Kg (ラット)

*変異原性 なし

*ノンホルマリン加工

3. 試験データ

○試験生地 シルケット 30/1 天竺

○試験方法

約 30cm×30cm×30cm の大きさの蚊飼育用ゲージに、供試蚊 30 匹を放ち 25±2℃、湿度 60~70%の条件下で、モニターの人の腕に筒状にした試料を巻き、(指部分の刺咬を除去するため、ビニール手袋をはめる)、ゲージ中に2分間暴露した。この間、腕に巻いた試料に止まった蚊の数を計数した。また、試験後、ゲージごとビニール袋に入れ、クロロホルムを入れた容器も一緒に入れて袋の口を密封して蚊を殺し、死亡した蚊の腹部を潰して、吸血蚊数も計数した。計数した静止数、吸血数から静止率、吸血率を算出した。

また未加工布での蚊の静止数、吸血数との比較により忌避率を算出した。

*結果

試料	モニター名	静止蚊数			吸血蚊数		
		静止数	静止率	忌避率	吸血数	吸血率	忌避率
加工上り	T	0	0	100	0	0	100
洗濯5回後		3	10	70	0	0	100
未加工		10	33.3	——	3	10	——
加工上り	Y	0	0	100	0	0	100
洗濯5回後		5	16.5	66.7	1	3.3	80
未加工		15	50	——	5	10	——

*蚊の試験においてモニターの体質は試験成績に大きく影響しますので試験精製は今回のモニターにおける結果であって、全ての人に対して適用できるものではありません。

供試虫 ヒトスジシマカ雌成虫

(大阪府立公衆衛生研究所より分与されたOT74系を累代飼育しているもので、羽化後7日程度で交尾を終えたもの)